

## 平成 29 年度 『土木学会関西支部技術賞』 を受賞

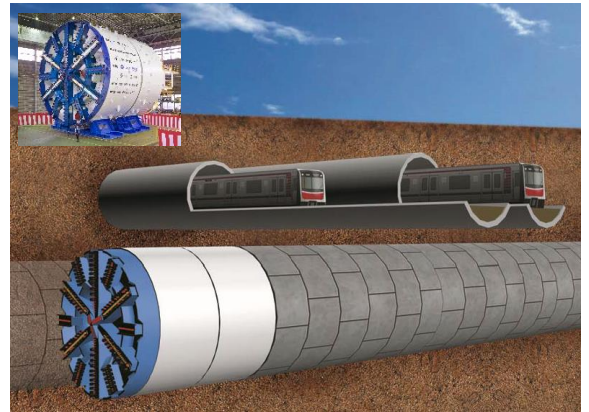
当社が携わった都市計画道路大和川線シールド工事、および JR 阪和線東岸和田高架工事において、平成 30 年 5 月 10 日に公益社団法人土木学会関西支部より、平成 29 年度「土木学会関西支部技術賞」を受賞いたしました。

### 『技術賞』

#### ■ 関西圏最大級断面のシールド施工 ～都市計画道路大和川線シールド工事～

(受賞者：大阪府都市整備部富田林土木事務所・大阪市交通局・大鉄工業(株)・(株)大林組)

都市計画道路大和川線は阪神高速道路 4 号湾岸線と同 14 号松原線を連絡する自動車専用道路であり、その中で関西圏では最大級の掘削外形（12.54m）となるシールドトンネルを構築しました。地下鉄など近接構造物への影響を最小限にするため、施工ステップを考慮した影響解析方法を適用するとともに、それに基づく掘進管理方法の確立と実施により、関西圏最大級のシールド工事を無事に完了したことが高く評価されました。



### 『技術賞部門賞』（喜ばれる技術）

#### ■ JR 阪和線東岸和田駅付近高架化事業 ～高架化完成と駅を中心としたまちづくり～

(受賞者：西日本旅客鉄道(株)・前田建設工業(株)・鹿島建設(株)・清水建設(株)・大鉄工業(株)・ジェイアール西日本コンサルタンツ(株))

東岸和田駅を含む JR 阪和線 下松駅～東貝塚駅間を高架化いたしました。高架化により踏切をなくすことで、道路渋滞解消や踏切事故解消による鉄道輸送の安全性向上および地域分断の解消による地域の活性化に寄与したこと、また、施工段階でのコンクリートの品質向上に取り組んだことが「喜ばれる技術」として評価されました。



### 【土木学会関西支部技術賞】

土木技術の発展に貢献する優れた業績を表彰する賞であり、複数の視点を総合的に評価される『技術賞』と、個別の視点に秀でた『技術賞部門賞』からなります。

